

数字で見る休眠預金等活用事業の全体像



■ 資金分配団体による助成事業数

184事業 (累計)

通常枠 103事業
ココナ枠 81事業

■ 助成予定総額

約 **277.8億円** (累計)

通常枠 172.5億円※1
ココナ枠 105.3億円

■ 資金分配団体総数

(コンソーシアム構成団体含む累計団体数)

279 団体

資金分配団体184団体
+コンソーシアム構成団体95団体※2

複数事業採択を除く、
資金分配団体数

125 団体

資金分配団体 82団体
コンソーシアム構成団体 43団体※2

■ 実行団体数 (累計)

1073 団体

通常枠 442団体
ココナ枠 631団体

※1 2020年度に実施した2019年度採択団体向けの新型コロナウイルスに対応した助成3.5億円については、通常枠に加算している。

※2 コンソーシアムにおいて、構成団体・非幹事団体として採択されている団体のみをカウントしている。

2024年2月19日現在

休眠預金のこれまで

ふかまる

課題の解像度の
向上

支援対象者が
増える

モデル事例創出

ひろがる

連携の強化

支援の担い手の
広がり

信頼性の向上

つよくなる

実行団体の
組織的成長

中間支援組織の
強化や形成

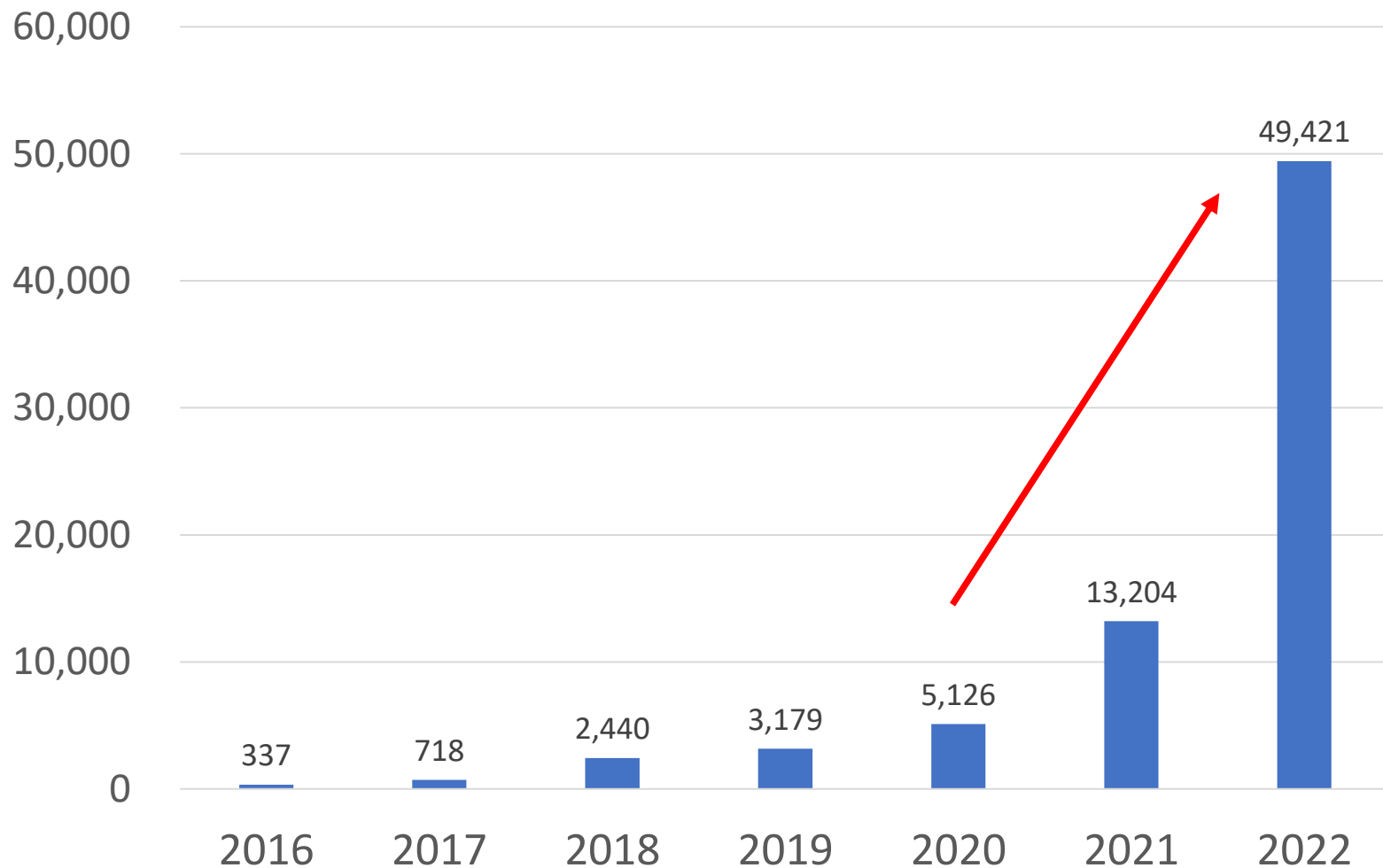
伴走支援の
質向上

活動支援団体への期待

出資事業への期待

日本のインパクト投資の急成長

日本のインパクト投資残高 (億円)



Reference : GSG Japan National Advisory Board “Current State and Challenges of Impact Investing in Japan” (2016-2022)

Impact Investing AUMs are calculated based on questionnaire responses each year. .